

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 8 年 2 月 28 日

事業所名 キッズルーム パンプキン

保護者等数(児童数)	41
回答数	31
割合	76%

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ			ご意見	ご意見を踏まえた 対応
			いいえ	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	0	0	5	1日最大、何人いるのかわかりませんが、広いフロアや課題スペースなど確保されていると思います。	1日あたり10名程の利用者さんがご利用されております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	24	0	0	7	どの職員がどのような専門性があるかは知らない。	専門職として作業療法士が配置されております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	0	0	4		スロープはありませんが、トイレ内に手すりは設置してあります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	28	1	0	2	子どもの言動の変化をとらえて、計画書を作成して下さっています。	モニタリング用紙や送迎時の聞き取りなどを通してニーズを把握し、計画書の作成を行っております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	26	2	0	3	課題の週・活動の週とあり助かります。活動の工夫がされていて良いです。	マンネリ化しないよう、工夫して活動を提供しております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	4	2	18	デイにそれは求めていません。	左記のような交流はしていません。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	0	0	1	計画書などしっかりと頂いています。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	1	0	1	連絡帳・送迎時にやり取りができます。	連絡帳や送迎時に情報共有ができます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	3	1	3	面談や送迎時にも相談できます。	お困りのことがございましたら、面談時や送迎時等に、ご遠慮なくお話しください。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	2	6	16	父母会はないが、利用者とその家族を対象としたイベントの開催はありがたいです。	秋祭りなどのイベントの開催時に交流を図ることができます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	2	1	3	言ったことはありませんが、いつでも聞いてくれる体制だと思います。	お申し立てがございましたら、丁寧に迅速に対応させていただきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	1	0	1	電話・連絡帳・送迎時の対面でいつでもできます。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	1	0	2	HPでの活動報告はない。会報で活動を少し写真で見ることができる。	定期的にアルバ通信にて活動・イベントの様子をお知らせしております。
14 個人情報に十分注意しているか	28	0	0	3		個人情報の取り扱いには十分留意しております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	3	1	12	HP上で公開されていますか？	HP上では公開されておませんが、面談時等にご説明する場を設けることも可能かと思えます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	1	0	17	詳しく把握してないだけかもしれません。	月1回の防災訓練を実施しております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	30	0	0	1	とっても楽しそうです。	いつもご利用ありがとうございます。
	18 事業所の支援に満足しているか	29	1	0	1	いつもありがとうございます。大変満足しております。	今後とも連携を図りながら、ご支援いたしますので、よろしく願います。

\*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。